

令和7年度 第5回 長浜市図書館協議会

日 時：令和8年2月27日（金）午後1時00分から1時30分

場 所：長浜まちづくりセンター 1C会議室

出席者：山本 昭和委員、小北 晶男委員、井上 勝委員、藤居 みよし委員、鈴木 茂喜委員、森 治美委員、福永 かおる委員、金澤 潔委員、車戸 利恵委員

事務局：藤田市民協働部長、川嶋生涯学習課長、森長浜図書館長、伊藤図書館企画サービス係長、三宅図書館資料係長、大村図書館総務係長、尚永主事

傍聴者：なし

【開会の辞】

定数10名のうち、9名の出席により会議成立の旨を宣言。

【部長あいさつ】

本日はご多用の中ご出席を賜り感謝申し上げます。皆様には令和6年度から2年間、「長浜市図書館基本計画」の進捗評価や「地域館およびサービスポイントの効果的かつ効率的な役割と運営について」の答申をはじめ、図書館運営の要となる重要な事項について、貴重なご意見を賜った。現在は、第3期の計画策定に向けた取組を進めており、大変重要な局面にある。どうか忌憚のないご意見をお願いしたい。

【会議の公開について】

付属機関の会議の公開等に関する要綱第2条の規定により、会議の公開を決定。
傍聴者なし。

【協議事項1 令和7年度の事業報告について(経過)】

～事務局報告～

資料に基づき、令和7年度の主な事業報告を行った。

1. 「高月図書館 こども・子育て応援図書館」事業

…子どもや子育て世代に親しまれる図書館を目指し、市民団体と協力して以下のような

事業を行った。

- ①バックヤードツアー（小学生、中学生、大人、大学生対象）…前回報告済
- ②ワークショップ（伊香高校と連携）…前回報告済
- ③シンポジウム（1/12開催、26人参加）…これまでの行事や、①バックヤードツアーに参加した大人の方を中心に、高月図書館で新しく何かに挑戦したい人も集まり、図書館の可能性などについて協議した。
- ④園の子育て広場へ出向、意見交換（2か所予定）…未就園児対象行事に参加者がなかったことから、前回、委員よりご提案いただき、余呉認定こども園に出向いて保護者と意見交換を実施。3月中に、さらに1～2園へ出向予定。

2. 「長浜市図書館基本計画」（第3期）の策定着手

3. 平和堂とコープの移動販売車を活用した図書館資料返却支援サービス

昨年3月から9月の実証実験を経て、10月から本格実施した。30代から70代まで、計23人から58冊の返却があった。

4. 図書館コンピュータシステムの更新(10月)

以下の新機能を導入した。

- ①インターネットサービス
…利用カードの事前申込、スマホでの利用カードのバーコード表示が可能になった。
- ②読書シールの発行
…借りた本の情報を1冊ずつシールに印字し、読書記録として残すことができる。
- ③デジタルアーカイブ…地域資料から登録を開始している。
オーディオブック…図書館ホームページにログインし再生できる機能を導入予定。
- ④アプリ（読書メーター）との連動（R8年度実施予定）
…読書記録を残せる。今後、図書館システムが変わっても、情報を引き継げる。
- ⑤予約棚の運用方法変更
…以前は利用者の名字で予約本を置く棚が決まっていたが、名字に関係なく、用意できた順に棚に置く仕様となり、提供が迅速化した。

5. 市民参加型展示「Smile with Pets ペットも家族☺」写真展（長浜図書館）

市民からペットの写真を募集し、関連本とともに展示。関連本の貸し出しや、応募者の来館促進に効果があった。

■図書館活動の主な実績概要について

貸出冊数の3月末見込みは 786,666冊。今年度、9月末にシステム更新のため1週間の

臨時休館があったことや、浅井・びわ図書館の空調が故障したため夏期は予約本の受け取りのみの利用を推奨していたことが影響したと考えられる。正確な利用統計は、後日まとめてご報告させていただく。

～質疑応答～

(委員) 1「高月図書館 こども・子育て応援図書館」事業の④について、未就園児へのアプローチは適切だが、昨今の高い就園率を考慮すると、できれば保育園や幼稚園に子どもを預けている保護者のご意見も聴取する機会を設けていただきたい。

また、3. 移動販売車による返却支援サービスの「23人から58冊」は延べ人数か。

(事務局) 事業を開始した令和7年3月からの延べ人数である。移動販売車は毎週運行されているが、1回あたりの利用人数については、あるかないか、という状況である。

(委員) 最終的な報告では、運行回数や、実利用人数(延べではなく)、利用状況の地域差についても可能なかぎり教えていただきたい。また、4. システム更新の⑤、予約棚の運用変更により、実際に提供にかかる時間はどの程度短縮されたのか？

(事務局) 利用者が受け取る時間に変化はほぼないが、事務にかかる時間が短縮された。

(委員) サービスの向上というよりは事務改善であると理解した。実績報告に関して、除籍力を入れている理由は適正規模の蔵書にするためと聞いているが、棚があふれているわけではないのになぜそこまで注力するのか疑問に感じる。

(委員) 書庫の本の除籍が多いのか。

(事務局) 書庫、開架の双方を含めて行っている。同じ本、内容の古い本、利用が減った本、汚損本を中心に、買い替えも行いながら、見やすい棚作りをするため。永続的ではなく、来年度までの重点目標として取り組んでいる。

(委員) 先程の未就園児に関するご意見について、園側の視点では、これまで子育てで忙しく図書館に行けなかった保護者が、園の「未就園児ひろば」で絵本の魅力や読み方などを知り、図書館利用にもつながるよい作用があると感じる。実際に園の職員や保護者に好きな絵本とその理由を聞くと、「子どものころに親や先生に読んでもらったから」という理由が大半を占める。赤ちゃん絵本の読み聞かせやブックスタート事業といった地道な活動が、いずれは大きな成果につながるのではないかと感じる。とてもよい事業だと思う。

(委員) 先ほどの意見は、未就園児事業を否定するものではない。就園児の割合が高いため、就園児の保護者の意見を聞く機会もできれば設けてほしいという趣旨であった。

(委員) 3点、お聞きしたい。

- ① 「高月図書館こども・子育て応援図書館」事業における、シンポジウムでどのような意見が出たか。
- ② 園への出向について、具体的な内容、またどのような意見が出たか。
- ③ 移動販売車の運行時間や場所の情報はどこで得られるのか。

(事務局)

- ① については、後日まとめて報告させていただく。
- ② では、おはなし会のあとに、「高月図書館を利用したことはあるか」などフランクな雰囲気の中で図書館への要望を聴取した。今後も訪問予定があり、結果はまとめて報告させていただく。
- ③ 移動販売車は、長浜市長寿推進課が高齢者サービスの目的で運営しているもので、12地域で週1回運行している。運行スケジュールなどは市のホームページで確認できる。また、地域づくり協議会が、運行地域の家庭へ回覧を行っている。

(委員) 読書シールは、本を借りている間のみ発行できるのか。

(事務局) その通りである。インターネットでパスワードを発行された方が対象となる。

【その他連絡事項】

(館長からのあいさつ) 本日が2年任期の最後の協議となる。2年間にわたり貴重なご意見を頂戴し感謝申し上げます。図書館の非常に重要な計画策定の途中であるため、引き続きお力添えをいただきたい。

(副会長からのあいさつ) 昨年度の答申や、今年度の計画策定協議など、例年以上に多くのご出席をいただいた。ここで2年の任期は終了するが、今後とも引続きよろしく願いしたい。